

2022年6月3日

各 位

会 社 名 長 瀬 産 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 朝 倉 研 二
 (コード番号 8012 東証プライム市場)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 本 部 長 清 水 義 久
 (TEL 03-3665-3101)

サステナビリティ・リンク・ボンドの発行条件に関するお知らせ

当社は、2022年5月10日に発表しましたサステナビリティ・リンク・ボンド(※1) (以下、「本社債」といいます。)の発行について、本日、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

社 債 の 名 称	長瀬産業株式会社第8回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティ・リンク・ボンド)
社 債 の 総 額	金 100 億円
各 社 債 の 金 額	金 1 億円
利 率	年 0.640%
払 込 金 額	各社債の金額 100 円につき金 100 円
償 還 金 額	各社債の金額 100 円につき金 100 円
償 還 期 限	2032 年 6 月 9 日 (10 年債)
募 集 期 間	2022 年 6 月 3 日
払 込 期 日	2022 年 6 月 9 日
募 集 方 法	一般募集
利 払 日	毎年 6 月 9 日および 12 月 9 日
K P I	KPI 1 : 当社グループの温室効果ガス排出量 (Scope 1・2 (※2)) KPI 2 : 当社グループの温室効果ガス排出量 (Scope 3 (※2))
S P T s (※ 3)	SPT 1 : 2030 年度に当社グループの温室効果ガス排出量を 46%削減 (2013 年度比) (Scope 1・2) SPT 2 : 2030 年度に当社グループの温室効果ガス排出量を 12.3%以上削減 (2020 年度比) (Scope 3)

債券の特性	<p>SPTsはSPT1とSPT2を設定する。判定日時時点でいずれかのSPT未達成が確認された場合、気候変動に対する取り組みを加速させるべく、本社債の償還までにSPTsの達成状況に応じた額の排出権（CO2削減価値をクレジット・証書化したもの）を購入する。排出権を購入した場合、統合報告書またはウェブサイトにて排出権の名称、移転日、購入額を開示する予定。現時点の候補としては、J-クレジット、グリーン電力証書、非化石証書を想定しているが、SPTs未達成の要因を精査の上、機関決定する。SPT1が未達成の場合は、社債発行額の0.10%相当額を、SPT2が未達成の場合は、社債発行額の0.05%相当額を購入する（両SPTsとも未達成の場合は合計0.15%相当額を購入となる）。</p> <p>ただし、排出権購入契約における不可抗力事項等（取引制度の規則等の変更や排出権の移転にかかるシステム障害等）が発生した場合には、環境保全活動を目的とする公益社団法人・公益財団法人・国際機関・自治体認定NPO法人・地方自治体やそれに準じた組織に対して、本社債の償還までに、SPTsの達成状況に応じた額の寄付を行う（SPTsの達成状況に応じた寄付額については、上記の排出権における記載を参照）。最終的な寄付先については、SPTs未達成の要因を精査の上、機関決定する。</p>
担保および保証の有無	本社債には担保および保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はない。
主幹事	野村証券株式会社（事務）、大和証券株式会社、みずほ証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント（※4）	野村証券株式会社
財務代理人	株式会社みずほ銀行
取得格付	A（株式会社格付投資情報センター）
資金使途	上記社債の発行による手取概算額は、全額を2022年6月16日に償還予定の第5回無担保社債100億円の償還資金の一部に充当する予定であります。

（※1）サステナビリティ・リンク・ボンドとは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標を達成するか否かによって条件が変化する債券をいいます。サステナビリティ・リンク・ボンドの発行体は、当初定めた時間軸の中で、将来の持続可能性に関する成果の改善にコミットします。具体的には、発行体があらかじめ定めた重要な評価指標（KPI）とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）による将来パフォーマンスの評価に基づいた金融商品であり、KPIに関して達成すべき目標数値として設定されたSPTsを達成したかどうかによって、債券の条件が変化します。

（※2）Scope1、2、3とは、国際的な温室効果ガス排出量の算定と報告の基準として開発された「GHGプロトコル」で定められた温室効果ガス排出の区分を指します。なお、Scope3は今後のサプライチェーンとの対話により目標値の更新も検討します。

Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3：Scope1、2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

（※3）サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）とは、サステナビリティ・リンク・ボンドの発行条件を決定する発行体の経営戦略に基づく目標をいいます。

（※4）ストラクチャリング・エージェントとは、サステナビリティ・リンク・ボンドのフレームワークの策定やセカンドパーティーオピニオンの取得への助言などを通じて、サステナビリティ・リンク・ボンドの実行支援を行う者を指します。

本社債への投資表明をしていただいた投資家をご紹介します。

(2022年6月3日現在、五十音順)

- ・飯塚信用金庫、いちい信用金庫、大分信用金庫、大田原信用金庫、蒲郡信用金庫、観音寺信用金庫、桑名三重信用金庫、湖東信用金庫、さわやか信用金庫、三条信用金庫、第一生命保険株式会社、大東京信用組合、高鍋信用金庫、高松信用金庫、但馬信用金庫、東京海上アセットマネジメント株式会社、豊田信用金庫、長野信用金庫、中兵庫信用金庫、西兵庫信用金庫、西三河農業協同組合、ニッセイアセットマネジメント株式会社、沼津信用金庫、萩山口信用金庫、播州信用金庫、兵庫信用金庫、福島信用金庫、福泉信用組合、北海道信用金庫、三島信用金庫、株式会社山梨中央銀行

以 上